

# ゆめじゆく

2026(令和8)年

〒792-0821 新居浜市瀬戸町7-30  
TEL : 0897-41-5859 (Fax 兼用)  
E-mail : seto@city.niihama.lg.jp



## 3月の予定

- ★ゆめじゆく編集委員会  
2日(月) 13時30分~
- ★移動図書館青い鳥号  
3日(火)・17日(火)  
15時10分~15時50分
- ★ゆめ喫茶  
13日(金) 10時~



- ★人権のつどい日  
11日(水) 19時30分~
- ★回転木馬(瀬戸児童館)  
11日(水) 10時~10時30分

月  
日  
曜  
日  
直



## 令和8年今年初めてのゆめ喫茶

2月13日金曜日、瀬戸会館でゆめ喫茶を実施しました。地域の方に気軽に足を運んでいただき、憩いの時間をお楽しみいただきました。



## お知らせ

### ゆめじゆく会総会について

いつもゆめじゆく会活動にご協力いただき、ありがとうございます。  
令和8年度のゆめじゆく会総会を次のとおり開催します。  
各サークルの代表の方は、お忙しいと思いますが、参加のほどよろしくお願い致します。

日時：令和8年4月23日(木) 19時~20時(予定)

場所：瀬戸会館A室

※なお、都合で出席できない方は、必ず代理の方の出席をお願いしま



2月3日、瀬戸会館の語ろう人権の学習会に、フラダンス、水美会のサークル活動をされている皆様にご参加いただきました。

今回はアンコンシャスバイアス(無意識の思い込み・偏見)について話し合いが行われました。

瀬戸会館では、様々な人権問題について学習会が行われています。

毎月、11日は、人権のつどい日です。

皆様のご参加お待ちしております。



## 人権のつどい日

SDGs新居浜KITE 大西政年さん、西原あさひさん、平田遥さんの3人に『カードゲーム「from ME」で遊びながら、人権とウェルビーイングを考えよう!』の内容で2月の「人権のつどい日」を行いました。

最初に、大西さんから Well-being (ウェルビーイング) について説明がありました。ウェルビーイングとは、本来は、健康を表す言葉ですが、心の健康だけではなく、満足した生活や幸福な状態、充実した状態などの多面的な感情、社会的に良好な状態を維持しているなどの広い意味で捉えられているそうです。

次に、実際にシミュレーションカードゲーム「from ME」で遊びながら、寄付(譲る)・投資(増やす)・消費(使う)・貯蓄(貯める)など、様々なお金の使い方を通して、自分のウェルビーイング(幸福)の向上とお金の使い方の関連性を疑似体験しました。

ゲームを通じて、「人権とは?」、ウェルビーイングが尊重されている状態、つまり、自分が幸せを感じて自分らしく生きていくことであり、人が幸せを感じて、その人らしく生きていくことができる、そして、それらを尊重し、守り合うことである。そして、その先にそんな地域、国、世界を創るためのものである、ということをおぼせていただきました。

参加者からは、これまでの講演形式とは異なり、参加者同士の交流が活発に行われることで、自分の考えや感想を表出する場があった。カードゲームを通して、自己の幸福感と他者の幸福感の双方が満たされることが、真の Well-being につながると感じた。他者の状況に目を向けること、また自己の行動と社会のつながりを考えること、そして、世の中にある諸活動の意義や目的について知ることができる良い機会になりました。などの感想が書かれていました。



# ホームレスは社会の一員

「法務省の令和7年度啓発活動強調事項」(18項目)の中で「(14) ホームレスに対する偏見や差別をなくそう」という項目が掲げられていますが、ホームレスの人たちの実態はどのようなものかよく理解できていませんでした。そこでその一端を知ることができればと思い、ホームレスとして暮らしている「いちむらみさこ」さんが、書いた『ホームレスでいること—見えるものと見えないもののあいだ』(創元社)を読みました。

いちむらさんは、「ある人は仕事を失って。ある人は借金や、債務の問題で。自身の抱える病気や障害によって。あるいは家族との離別が原因で。ホームレスになった理由は、ひとそれぞれですが、『すべて自分のせいだ』と自己責任論に取り囲まれ、問題が起こったその時に、頼ったり、相談できたりする人や場所、または機会がなくてホームレスになった人が多いように思う」と書いています。

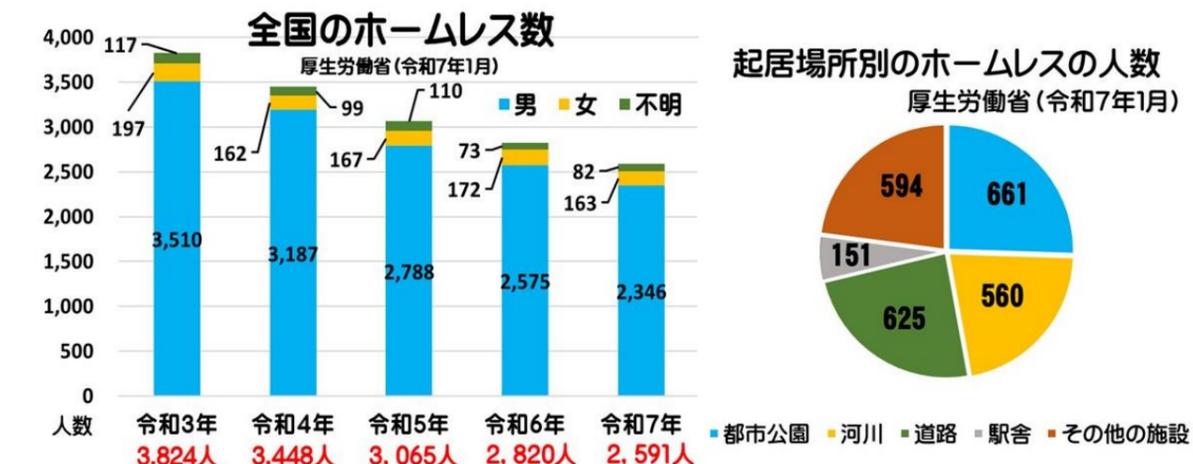
**人は仕事と住まいを失うだけでは、ホームレスになりません。人とのつながりや希望を失って孤立した時、ホームレスになると、私は考えます。**

「ホームレスが住みついて街を汚している」とか、「得体が知れないので怖い」、あるいは「治安を乱すものの代名詞」として引き合いに出されますが、実際には、ホームレスの人たちが誰かを襲い、害を加えるよりも、ホームレスの人たちが地域の住民や若い世代の人たちから襲撃や放火をされる事件の方が多く起こっているという現実があると、いちむらさんは語っています。

また、ホームレスがテントにエアガンを撃ち込まれ、中学生たちに襲撃された体験も綴られています。中学生たちは遊びや興味本位でやったということ動機として、そこに罪の意識はなく、むしろ、悪を懲らしめる「正しい」行為であると信じていたようです。これらは、中学生が勝手に思いこんでいるというより、「ホームレス=悪」であり、悪を懲らしめるなら許されるという、誤った社会意識が背景にあるのではないのでしょうか。

いちむらさんによると、襲撃後、中学生たちは学校の先生に引率されて謝罪にやってきました。そこで、ホームレスの人たちは襲撃されたときに感じた不安や恐怖を語り、それを聞いた中学生から感想を聞き出しています。そこで両者の関係は終わりかなと思っていたところ、数日後、中学生たちが自ら進んでテント村に嬉しそうにやって来て、ホームレスの人たちと和やかにおしゃべりするように変わっていったそうです。

ここで大事だと思うのは、当事者に会うなり、話を聞くなりして実態を知り、偏見や思い込みを取り除くことです。そして、ホームレスでいることも一つの生き方として受け止める、社会から排除するのではなく、同じ社会に生きる一員であるとの意識をもつことが大事ではないでしょうか。



# 瀬戸会館使用状況



※2月24日現在の予定を記載しております。



月	火	水	木	金	土	日
						1
2 楠木クラブ すみれ 己書道場 べっぴんさん ピンポン E Dance school fun	3 えんとつ山 詩吟 フラダンス レインボーB 書神会 E Dance school	4 水美会 楠木クラブ みそひとつじ倶楽部 空手	5 どんぐり 紙バンド レインボーA エストレージャ よさこい	6 健康体操 彩の会 ピンポン フラダンス	7 スクエアダンス	8
9 楠木クラブ べっぴんさん ピンポン E Dance school fun	10 えんとつ山 つまみ細工 詩吟 フラダンス レインボーB 書神会 E Dance school	11 水美会 楠木クラブ 空手 人権のつどい日	12 どんぐり オカリナ小組 紙バンド レインボーA エストレージャ よさこい	13 ゆめ喫茶 健康体操 ピンポン フラダンス	14 小学生の料理教室 ポーセラーツ てんごく スクエアダンス	15
16 楠木クラブ すみれ べっぴんさん ピンポン E Dance school fun	17 えんとつ山 詩吟 フラダンス レインボーB 書神会 E Dance school	18 水美会 ポーセラーツ 楠木クラブ 空手	19 3B体操 どんぐり レインボーA エストレージャ よさこい	20 春分の日	21 マクラメ スクエアダンス	22
23 楠木クラブ べっぴんさん ピンポン E Dance school fun	24 えんとつ山 つまみ細工 詩吟 フラダンス レインボーB 書神会 E Dance school	25 水美会 楠木クラブ 空手	26 3B体操 どんぐり レインボーA エストレージャ よさこい	27 健康体操 彩の会 ピンポン フラダンス	28 ポーセラーツ	29
30 楠木クラブ べっぴんさん ピンポン E Dance school fun	31 若葉会 詩吟 フラダンス レインボーB 書神会 E Dance school				瀬戸会館 HP 	赤色:午前 青色:午後 黒色:夜間

瀬戸会館では、人権、健康、福祉、生活等の各種相談を行っています。お気軽にご相談ください。